

各派代表者会議会議録

日時：平成29年12月18日（月）

午前 11時10分～午前11時49分

場所：委員会室

出席者

久世孝宏議長、山田清一副議長

創造みらい半田 石川英之議員、志民ネット 小栗佳仁議員、

公明党 山本半治議員、日本維新の会・無所属連合 竹内功治議員

事務局長 小野田靖、議事課長 関正樹、副主幹 鳥居高宏、主事 堤友香

協議題1 叙勲の推薦について

○久世孝宏議長

協議題1「叙勲の推薦について」を議題とします。前回から時間をおきまして、それぞれ会派であったり、いろんなご意見を聞かれたりして、それぞれの考え方かと思しますので、まずそのあたりを確認したいと思います。

しばらく休憩します。

休憩 午前11時01分

再開 午前11時47分

○久世孝宏議長

会議を再開します。休憩中に様々な意見が出てきた中で、例えば、辞職勧告というものに対しては様々なケースがあるというようなことも意見が出ました。そのようななかで、議会が辞職勧告を決議した、あるいは辞職を勧告したという人は、議会として、議員としてよくないということを宣言した以上、その方を議会が推薦するということは矛盾があるのではないかというような意見がありました。そのあたりの理由によって、叙勲の対象者としてまず辞職勧告を受けた人、若しくは辞職勧告決議を本会議で決議をされた人は、原則推薦をしないということで決めたいと思いますがよろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。それでは今後そのような運営をしていきたいというふうに思いますのでよろしくお願いします。

事務局、何かこの点を確認しておきたいということは特にありませんか。

○小野田靖事務局長

原則という部分の確認は特に必要ないということですか。原則と入れられたところが何を想定されているのかをよろしければお願いします。

○久世孝宏議長

原則を入れたのは、これが未来永劫ずっと続いていくわけではないですという意味です。時代背景等々、またいろいろこれから長い歴史の中でわからなくなったり、迷ったりしたようなことが出てくるかもしれないので、という意味で付けたのですが、ということであれば原則は抜いておいたほうがいいのでしょうか。それでは、訂正して原則は抜きます。迷ったらまたそのときの議長がしかるべき方法で判断していくということにします。

他によろしいでしょうか。

【発言するものなし】

ないようですので以上で、各派代表者会議を終了します。

閉会 午前 11 時 49 分